安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本紙には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

■使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

△	△は、警告・注意を促す記号です。△の近くに具体的な警告内容（例：⚠感電注意)が描かれています。
⊘	○に斜線は、してはいけない事項（禁止事項）を示す記号です。 ○の中や近くに、具体的な禁止事項が描かれています。（例：分解禁止）
●	●は、しなければならない行為を示す記号です。 ●の近くに、具体的な指示内容（例：プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

⚠警告

禁止
ACアダプタを傷つけたり、加工、過熱、修復しないでください。火災になったり、感電する恐れがあります。
●設置時に、ACアダプタを壁やラック（棚）などの間にはさみ込んだりしないでください。
●重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。
●熱器具に近付けたり、過熱したりしないでください。
●ACアダプタを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
●極端に折り曲げないでください。
●ACアダプタを接続したまま、機器を移動しないでください。
万一、ACアダプタが傷んだら、弊社サポートセンターまたはお買い上げ販売店にご相談ください。

分解禁止
本製品の分解や改造や修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

電源プラグを抜く
煙が出たり変な臭いや音がしたら、ACコンセントからACアダプタを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

電源プラグを抜く
本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。与えてしまった場合は、すぐにACアダプタを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。

禁止
AC100V(50/60Hz)以外のACコンセントには、絶対にプラグを差し込まないでください。
海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。

強制
ACアダプタは、ACコンセントに完全に差し込んでください。
差し込みが不完全のまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

強制
ACアダプタは必ず本製品付属のものをお使いください。
本製品付属以外のACアダプタをご使用になると、電圧や端子の極性が異なることがあるため、発煙、発火の恐れがあります。

電源プラグを抜く
液体や異物などが内部に入ったら、ACコンセントからプラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり感電する恐れがあります。
弊社サポートセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止
風呂場など、水分や湿気の多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災になったり、感電する恐れがあります。

電源プラグを抜く
電源製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
けがをする危険があります。

切り取り

保　証　書

この製品は厳密な検査に合格してお届けしたものです。
お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された期間、条件の下に置いて修理を致します。
・修理は必ずこの保証書を添えてご依頼ください。
・この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

株式会社バッファロー
本社　〒457-8520　名古屋市南区柴田本通四丁目15番

お　名　前	フリガナ
ご　住　所	〒 TEL: (　　)　　−

製　品　名	WLI2-TX1-AG54
保証期間	ご購入日より1年
ご購入日 ※販売店様記入欄	年　月　日 ご購入日が確認できる書類（レシートなど）を添付の上、修理をご依頼ください。

※以下は弊社内での業務連絡として使用しますのでお客様はご記入なさらないでください。

年　月　日	サ　ー　ビ　ス　内　容	担　当

切り取り

⚠注意

禁止
ACアダプタがACコンセントに接続されているときには、濡れた手で本製品に触らないでください。
感電の原因となります。

強制
静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。
体などからの静電気は、本製品を破損させる恐れがあります。

禁止
次の場所には設置しないでください。
感電、火災の原因になったり、製品に悪影響を及ぼすことがあります。
●強い磁界が発生するところ（故障の原因となります）
●静電気が発生するところ（故障の原因となります）
●震動が発生するところ（けが、故障、破損の原因となります）
●平らでないところ（転倒したり、落下して、けがの原因となります）
●直射日光が当たるところ（故障や変形の原因となります）
●火気の周辺、または熱気がこもるところ（故障や変形の原因となります）
●漏電の危険があるところ（故障や感電の原因となります）
●漏水の危険があるところ（故障や感電の原因となります）

強制
本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、地方自治体にお問い合わせください。

お問い合わせ・修理窓口

お問い合わせ、修理については、以下の順にてお願い致します。

1 マニュアル、オンラインガイドにて設定内容・トラブルシューティングをご確認ください。

2 弊社ホームページにて最新Q&A情報、最新ドライバ・ファームウェアをご確認ください。
インターネット　製品情報　buffalo.jp
サポート情報　86886.jp（ハローバッファロー）

3 上記で改善しない場合は、次の窓口にお問い合わせください。
バッファローサポートセンター
お問合せの際は、以下「必要な情報」③〜⑦をあらかじめご確認ください。

電話でのお問い合わせ先　※電話番号のお掛け間違いがないようご注意ください。

【電話窓口】
電話番号　(東　京)　03-5781-7435　月〜金　9:30-19:00　土　9:30-18:00
電話番号　(名古屋)　052-619-1825　月〜金　(祝日除く) 9:30-17:00

【有料電話窓口】電話番号　03-5781-7619　365日　9:30-21:00
・対象製品　弊社ネットワーク製品(法人向け製品を除く)
・費用：2,100円/案件(税抜 2,000円)
・支払方法：クレジットカード(NICOS、VISA、MASTER、JCB、アメリカン・エキスプレス)

手紙でのお問い合わせ先　住所　〒457-8520　名古屋市南区柴田本通4-15

4 修理は、以下へご依頼ください。　※修理に送られる際、弊社への事前連絡は不要です。
バッファロー修理センター
保証書について　修理送付前に本製品添付の保証書記載の保証契約約款をよくお読み下さい。
修理web予約　弊社ホームページより修理のweb予約、受付けた修理品の状況確認が可能です。
http://buffalo.jp/shuri/
送付先住所　〒456-0023　愛知県名古屋市熱田区六野二丁目１番３号　中京倉庫２７号棟
株式会社バッファロー修理センター　受付宛
電話番号　052-883-0570　※ご依頼の修理品に関するお問合せのみ承っております。
送付いただく物　本製品、本製品付属品、保証書（原本）、修理票(*)
*修理票は弊社ホームページよりダウンロード可能です。修理票添付が困難な場合は、以下「必要な情報」を記載した資料を製品と一緒にお送りください。

【注意事項】
※発送は宅配便等控えが残る方法にてお送りください。控えが残らない郵送は固くお断りします。
※修理依頼時の送料は、送り主様の負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故においては、弊社は責任を負いかねます。輸送会社に保証していただくなどの措置をお取りください。
※ハードディスク、フラッシュメモリ等の記憶装置内のデータは保証できませんので、修理に送付される前に予めお客様にてバックアップをとっていただきますようお願いします。
※AirStation、BroadStation、Link Stationは、修理の際に出荷時の状態に戻す為、設定内容（接続ユーザ名/パスワード/無線暗号キー（WEP）等）を消去します。
修理完了後、再度設定が必要となりますので、ご送付前に必ず設定内容を控えてください。
※修理期間は、製品の到着後10日程度（弊社営業日数）を予定しております。

5 ユーザ登録について
弊社ホームページ（https://online.buffalo.jp/）ユーザ登録が可能です。
※ユーザ登録された方には、弊社製品に関する情報をお届けします。

必要な情報
①返送先（氏名・住所・電話番号(内線)・FAX番号）
②平日昼間の連絡先
（氏名・住所・電話番号(内線)・FAX番号）
③バッファロー製品名
④バッファロー製品のシリアルナンバー
⑤具体的な症状／エラーメッセージ
⑥発生状況（初めから・ある日突然等）、発生頻度（必ず、時々、時間が経つと等）
⑦ご使用環境(パソコン機種名、OS(Windows XP等)、周辺機器)
⑧製品以外の添付品(ACアダプタ、ケーブルなど)

※受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の内容は、弊社ホームページでご確認ください。
※This product supports only Japanese language.
Technical and customer support is limited to Japan only.
This product supports Japanese language Operating Systems ONLY.

■本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。
■本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。
■本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
・一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときはご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。
■本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。
■本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等（または役務）に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可（または役務取引許可）が必要です。
■本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。
■弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
■本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。
■本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

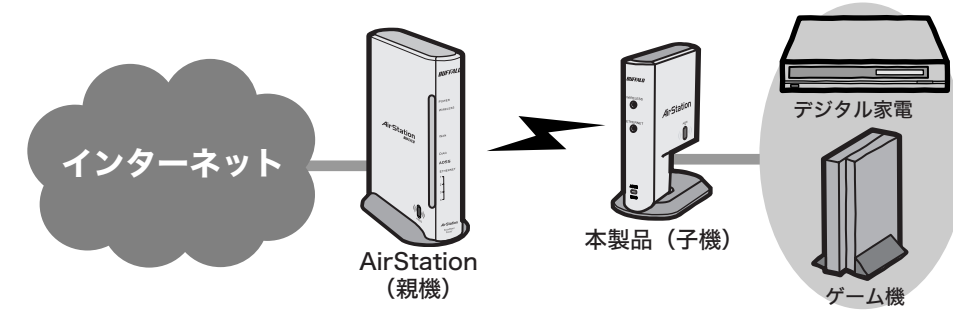
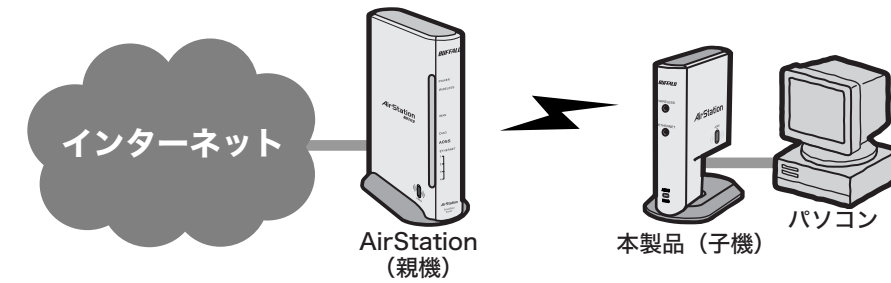
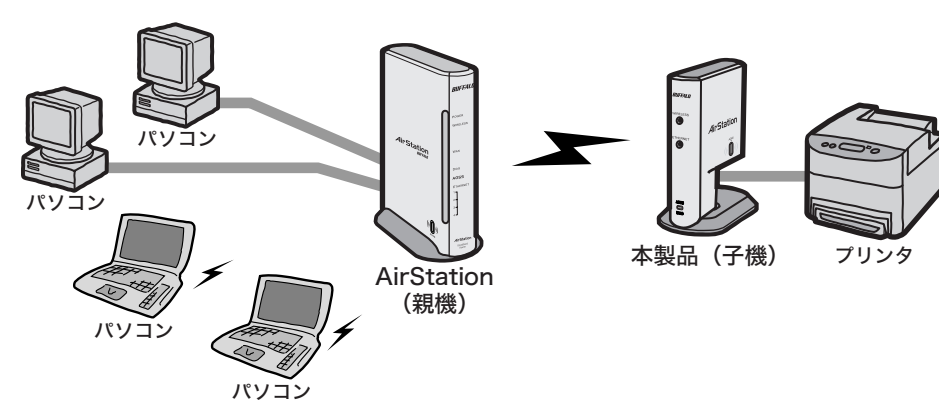
らくらく！セットアップシート
2004年12月3日 初版発行　発行 株式会社バッファロー

WLI2-TX1-AG54 マニュアル　らくらく! セットアップシート

このたびは、本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

使い方

本製品を使うと、いろいろなネットワーク機器を無線LANに接続することができます。

使用例① デジタル家電やゲーム機を無線でつなげる

使用例② パソコンを無線でつなげる

使用例③ ネットワークプリンタを無線でつなげる

※本製品をハブに接続して使用することは、サポートしていません。

ステップ1 箱に入っているものを確認しよう

万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

□WLI2-TX1-AG54(無線アダプタ).....1個

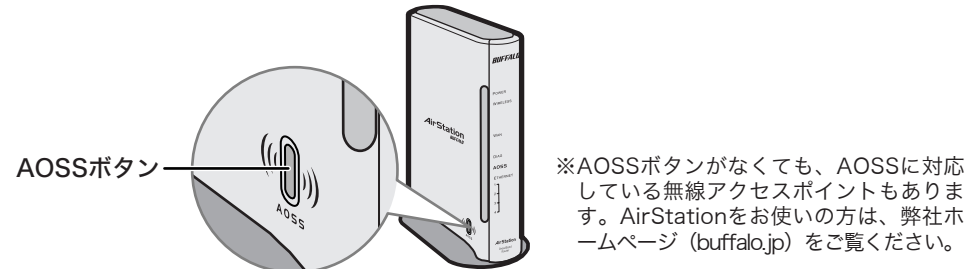
□Ethernet Convertor CD..............1枚
□らくらく！セットアップシート（本紙・保証書つき）..........................1枚
□ACアダプタ..1個
□LANケーブル (ストレート）.................1本

※本製品の保証書は本紙に印刷されています。修理の際は、必要事項を記入のうえ切り取って、本製品と一緒にお送りください。
※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。
※本製品は、GPLの適用ソフトウェアを使用しており、これらのソースコードの入手、改変、再配布の権利があります。詳細は、Ethernet Convertor CD内の「gpl.txt」をご覧ください。

ステップ２へつづく

ステップ2 接続する親機を確認しよう

接続する無線アクセスポイント（親機）がAOSS™に対応しているか確認してください。
無線アクセスポイントにAOSSボタンがある場合は、AOSSに対応しています。

※AOSSボタンがなくても、AOSSに対応している無線アクセスポイントもあります。AirStationをお使いの方は、弊社ホームページ（buffalo.jp）をご覧ください。

AOSSに対応した無線アクセスポイント（親機）をお使いの場合

WER/WZR/WHR3/WBR2シリーズなどをお使いの場合
⇒本紙ステップ3以降を参照してセットアップをおこなってください。

AOSSに対応していない無線アクセスポイント（親機）をお使いの場合

WBR/WHR/WYRシリーズ、他社製無線アクセスポイントなどをお使いの場合
⇒「Ethernet Convertor CD」内の「設定ガイド」を参照してセットアップをおこなってください。

設定ガイドを読むには

1 CD-ROM「Ethernet Convertor CD」をパソコンにセットします。
2 [マニュアルを見る]を選択し、[実行]をクリックします。
3 「設定ガイド」が表示されます。

ステップ3 無線アダプタ（子機）を取りつけよう

AirStation（親機）の近くで接続してください
セキュリティを確保するため、無線アダプタ（子機）の接続設定時は、電波が一時的に弱くなります。近くに障害物などがあると、AirStation（親機）に接続できない場合がありますので、接続はAirStation（親機）の近くでおこなってください。（50cm以下）

❸ AOSSランプが点滅するまで（約3秒間）、無線アダプタ（子機）の電源を入れた状態でAOSSボタンを押します。

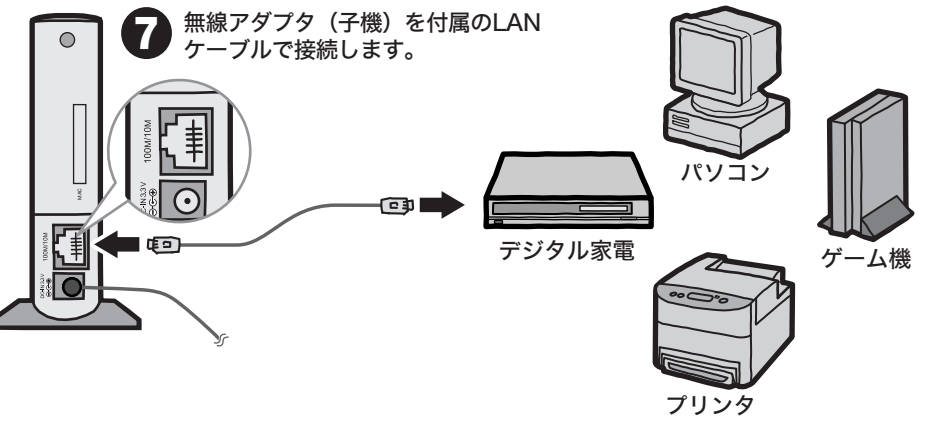
❹ AOSSランプが点滅するまで（約3秒間）、AirStationの電源を入れた状態でAOSSボタンを押します。
AOSSボタン・AOSSランプの位置や仕様に関しては、無線アクセスポイントによって異なります。お使いの無線アクセスポイントのマニュアルを参照して、AOSSボタン・AOSSランプの位置と仕様を確認しておいてください。

次ページへつづく

⑤ 自動的にAirStationが検索されて、設定がおこなわれます。

⑥ 無線アダプタ（子機）とAirStationのAOSSランプが点灯したら、接続は完了です。

メモ
・AirStation（親機）に正しく接続されなかった場合、AirStation（親機）のAOSSランプが２回点滅から点滅に変わります。その場合は、再度手順 ❸ から実行してください。

⑦ 無線アダプタ（子機）を付属のLANケーブルで接続します。

⑧ デジタル家電・パソコン・ゲーム機・プリンタの電源をONにします。
電源がONになっていた場合は、一度電源をOFF→ONにしてください。

以上でAirStationへの接続は完了です。

困ったときは

設定ガイド※1の「困ったときは」を参照してください
画面を使ったわかりやすい解決策が記載してあります。

●AOSSでAirStation（親機）と接続できない場合

⇒AOSSで接続できないときは、AirStation(親機)と無線アダプタ(子機)を近づけてから(50cm以内)、再度AOSSで接続してください。

⇒AirStation(親機)の電源を入れなおしてください。
※ACアダプタは、AirStation(親機)のDCコネクタに奥までしっかりと差し込んでください。

⇒AirStation（親機）の無線チャンネルを変更してください。
手順は、AirStation（親機）のマニュアルを参照してください。

●パソコン同士をネットワークで接続する場合

⇒各パソコンにネットワークの設定が必要です。Windowsのマニュアルやヘルプを参照して設定してください。

※1「ステップ2 接続する親機を確認しよう」(P.1)の「設定ガイドを読むには」を参照。

設定画面の機能一覧

■無線設定

メモ 設定画面について、詳しくは設定画面上のヘルプを参照してください。

項目	説明	出荷時設定
無線設定		
ESSID（SSID）	ESSID（SSID）を設定します。	設定なし
動作モード	無線の動作モードを設定します。 ※AirStation に接続する場合は、「エアステーション経由通信」を選択してください。「無線パソコン間通信(WiFi)」はAirStation がない場合、無線アダプタ同士で通信するときに使用します。弊社製品の「無線LAN パソコン間通信」とは互換性はありません。	エアステーション経由通信
無線チャンネル※1	無線チャンネルを設定します。 （802.11a：34/38/42/46ch） （802.11g：1 ～ 13ch）	802.11g 11 チャンネル
a/g 切り替え設定	AirStation と通信する際に使用する無線の種類を設定します。	自動（11g 優先）
無線モード※1	無線モードを設定します。	11b(11M)-WiFi
BSS Basic Rate Set ※1	無線LANパソコンと制御通信時の通信速度の設定を行います。	All
フレームバースト	フレームバーストモードは転送時にフレームを連続して送信することにり、通信速度を向上させることができます。 メモ ・フレームバースト機能を十分に活用するには、別途フレームバースト機能に対応した無線アクセスポイントまたは無線LANアダプタが必要です。 ・複数の無線LAN パソコンがフレームバーストモードで動作している場合は、パフォーマンスが向上しないことがあります。	使用する
無線送信出力	無線電波の出力を設定します。無線送信出力と電波の到達距離は、ほぼ比例するため、無線送信出力を低くした場合、到達距離も短くなります。	100%
無線LANセキュリティ設定		
データの暗号化	暗号化の種類(WEP/TKIP/AES)と暗号キーを設定します。 WEPを選択した場合は、「WEP 暗号化キー」、TKIP/AES を選択した場合は、「WPA-PSK（事前共有キー）」を設定します。	暗号化なし

※1 ▪動作モードが「無線パソコン間通信(WiFi)」のときのみ設定できます。

メモ WEP 暗号化キーの入力制限について
文字列入力の場合、半角英数字（大文字／小文字の区別あり）および記号を5 文字または13 文字を入力します。16 進数入力の場合は、0 ～ 9 およびa ～ f（大文字／小文字の区別なし）の10 桁または26 桁を入力します。

メモ WPA-PSK （事前共有キー） の入力制限について
文字列入力の場合、半角英数字記号（大文字／小文字の区別あり）を8 文字から63 文字までで入力します。16 進数入力の場合は、0 ～ 9 およびa ～ f（大文字／小文字の区別なし）の64 桁を入力します。

■ネットワーク設定

メモ 設定画面について、詳しくは設定画面上のヘルプを参照してください。

項目	説明	出荷時設定
ネットワーク設定		
IP アドレス	本製品のIP アドレスとサブネットマスクを設定します。	IP アドレス：「1.1.1.1」 サブネットマスク：「255.255.255.0」

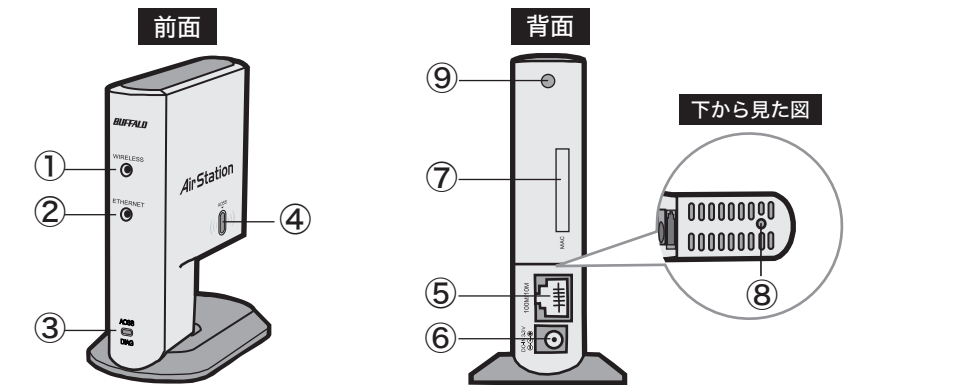
■管理

項目	説明
無線設定	
製品名	本製品の製品名とファームウェアのバージョンを表示します。
イーサネットコンバータ名	本製品の名称を表示します。
MAC アドレス	本製品のMAC アドレスを表示します。 メモ AirStationでMACアドレスによる無線LAN接続制限する場合は、本製品のMACアドレスとパソコン/ゲーム機/デジタル家電/プリンタなどの接続機器MACアドレスを登録します。
無線部ファームウェア	本製品に内蔵されている無線カードとファームウェアバージョンを表示します。
接続機器MAC アドレス	本製品に有線で接続している機器のMACアドレスを表示します。 メモ AirStationでMACアドレスによる無線LAN接続制限する場合は、本製品のMACアドレスとパソコン/ゲーム機/デジタル家電/プリンタなどの接続機器MACアドレスを登録します。
ESSID(SSID)	現在接続しているAirStationのESSID(SSID)を表示します。 ESSID(SSID) は、イーサネットコンバータと、AirStationのそれぞれに保存され、一致した場合にのみ通信を行います。接続できない場合は[--] と表示されます。
データの暗号化	無線の信号が暗号化されているかどうかを表示します。
無線チャンネル	無線で使用する電波のチャンネルを表示します。 動作モードが[エアステーション経由通信]のときは、接続しているAirStation のチャンネルに自動で合わせます。 動作モードが[無線パソコン間通信(WiFi)]のときは、指定したチャンネルを使用します。
動作モード	無線アクセス方法を表示します。
BSS-ID	接続しているAirStationの識別番号を表示します。動作モードが[無線パソコン間通信(WiFi)]のときは表示されません。
電波状態	現在の無線の電波状態を表示します。
手動設定または DHCPサーバから取得	本製品のIP アドレスの設定方法を表示します。 ※DHCP サーバからIP アドレスを取得したときは、DHCP サーバのIP アドレスも表示されます。
IP アドレス／サブネットマスク	本製品のIPアドレス／サブネットマスクを表示します。
本体設定	
イーサネットコンバータ名	本製品の名称を設定します。 半角英数字記号（大文字／小文字の区別あり）と「-」記号を32文字まで入力できます。
管理ユーザ名	本製品の設定画面へログインする際のユーザ名です。
管理パスワード	本製品の設定画面へログインする際のパスワードを設定します。 半角英数字（大文字／小文字の区別あり）と「_」で8 文字まで入力できます。
設定機能アクセス制限	無線側もしくは有線側からの設定許可／禁止の設定を行います。 無線側、有線側両方からの設定を禁止した場合、本製品の設定初期化スイッチを押して、出荷時設定に戻さない限り、設定状態を表示／変更を行うことはできません。
設定初期化／再起動	
「設定初期化」ボタン	本製品の設定を初期化します。
「再起動」ボタン	本製品を再起動します。設定は初期化されません。
ファームウェア更新	
ファームウェアファイル名	弊社ホームページからダウンロードしたファームウェアファイルを指定します。
「ファームウェア更新」ボタン	ファームウェアを更新します。

上へつづく

各部の名称とはたらき

各部の名称とはたらきを説明します。

無線アダプタ(WLI2-TX1-AG54：子機)

① **WIRELESSランプ（緑）** 点灯：無線LAN接続が有効時・　点滅：無線LAN通信中

② **ETHERNETランプ（緑）** 点灯：リンク時・

③ **AOSS/DIAGランプ** ランプの点滅状態により、無線アダプタ(子機)の状態を示します。
※親機の電源を投入した際にも、しばらく点灯します。

点滅状態	内　容
点灯（橙）	セキュリティ交換処理が成功し、運用中(AOSS成功)
２回点滅（橙）	AirStation とセキュリティキー交換処理を行える状態(AOSS 待機中)
点滅（橙）	セキュリティ交換処理に失敗(AOSS失敗)
連続点滅※1（赤）	設定書き込み時およびファームウェア更新時
３回点滅※2（赤）	有線LAN コントローラが故障しています。
４回点滅※2（赤）	無線LAN コントローラが故障しています。

※1 ファームウェア更新中と設定保存中は、絶対にACアダプタをコンセントから抜かないでください。
※2 一度、ACアダプタをコンセントから抜いて、しばらくしてから再度差し込んでください。再びランプが点滅している場合は、弊社修理センター宛てにAirStationをお送りください。

④ **AOSS ボタン** 電源ON 時に、AOSS/DIAG ランプが橙色点滅するまで(約3秒間)スイッチを押すと、AirStation とセキュリティキー交換処理を行える状態(AOSS 動作状態)になります。

⑤ **LANポート** 有線LAN接続可能なパソコン/ゲーム機/デジタル家電/プリンタなどを接続します。

⑥ **DCコネクタ** 付属のACアダプタを接続します。

⑦ **MACアドレス** 無線アダプタ（子機）のMACアドレスが記載されています。

⑧ **設定初期化スイッチ** 電源を入れた状態で、前面パネルにあるAOSS/DIAGランプが赤色点灯するまで(約3秒間)スイッチを押し続けると、設定が初期化されます。

⑨ **外部アンテナ用コネクタ** 別売のIEEE802.11g用外付けアンテナを接続します。ふたを外してから接続します。
※IEEE802.11a対応製品と通信する場合は、電波の感度が下がるため、外付けアンテナを接続しないでください。

■電波に関する注意

● 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、技術基準適合証明を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は、日本国内でのみ使用できます。
● 本製品は、技術基準適合証明を受けていますので、以下の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。
・本製品を分解／改造すること
・本製品の裏面に貼ってある証明ラベルをはがすこと
● IEEE802.11a対応製品は、電波法により屋外での使用が禁じられています。
● IEEE802.11b/g対応製品は、次の場所で使用しないでください。
電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害が発生するところ、2.4GHz付近の電波を使用しているものの近く（環境により電波が届かない場合があります。）
● IEEE802.11b/g対応製品の無線チャンネルは、以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。
・産業・科学・医療用機器
・工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の無線局
①構内無線局（免許を要する無線局）
②特定小電力無線局（免許を要しない無線局）
● IEEE802.11b/g対応製品を使用する場合、上記の機器や無線局と電波干渉する恐れがあるため、以下の事項に注意してください。
1 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに本製品の使用周波数を変更して、電波干渉をしないようにしてください。
3 その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

使用周波数帯域	2.4GHz
変調方式	DS-SS方式/OFDM方式
想定干渉距離	40m以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能

上へつづく

製品仕様

■ 仕様

無線LANインターフェース部	準拠規格	IEEE802.11g/IEEE802.11b(ARIB STD-T66) IEEE802.11a(ARIB STD-T71) 小電力データ通信システム規格
	伝送方式	直接拡散型スペクトラム拡散(DS-SS)方式　半二重 直交周波数分割多重(OFDM)方式　半二重
	データ伝送速度	6/9/12/18/24/36/48/54Mbps（IEEE802.11a/g） 1/2/5.5/11Mbps （IEEE802.11b）
	アクセス方式	インフラストラクチャモード Wi-Fi 規格アドホックモード
	周波数範囲（中心周波数）	2412 ～ 2472MHz（1ch ～ 13ch）[IEEE802.11b/g] 5170 ～ 5230MHz（34,38,42,46ch）[IEEE802.11a] ※携帯電話、コードレスホン、テレビ、ラジオ等とは混信しません
有線LANインターフェース部	準拠規格	IEEE802.3u（100BASE-TX） IEEE802.3（10BASE-T）
	データ転送速度	10/100Mbps（自動認識）
	データ伝送モード	半二重/ 全二重（自動認識）
	伝送路符号化方式	4B5B、MLT-3（100BASE-TX） マンチェスターコーディング（10BASE-T）
	ポート	100BASE-TX/10BASE-T兼用ポート×1（AUTO-MDIX）
消費電力／消費電流		4.2W（最大）／900mA（最大）
動作環境		温度：0 ℃ ～ 40 ℃　湿度：20% ～ 80%（結露なきこと）
重量		130g （AC アダプタを含まず）
外形寸法		56(W)×120(H)×92(D)mm

メモ 最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ（buffalo.jp） を参照してください。

■LANポート仕様

コネクタ形状（RJ-45型8極コネクタ）

ピン番号	信号名	信号機能
1	RD+/TD+	受信データ（＋）/ 送信データ（＋）
2	RD-/TD-	受信データ（－）/ 送信データ（－）
3	TD+/RD+	送信データ（＋）/ 受信データ（＋）
4	(Not Use)	未使用
5	(Not Use)	未使用
6	TD-/RD-	送信データ（－）/ 受信データ（－）
7	(Not Use)	未使用
8	(Not Use)	未使用

※AUTO-MDIX機能により、送信/受信データを自動的に切り替えます。

無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、通信内容を盗み見られる/不正に侵入されるなどの可能性があります。
BUFFALOの無線LANセキュリティに対する取り組みについては、「Ethernet　Convertor CD」内の「セキュリティに関するご注意」をご覧ください。

切り取り

保　証　契　約　約　款

この約款は、お客様が購入された弊社製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。お客様が、この約款に規定された条項に同意頂けない場合は保証契約を取り消すことができますが、その場合は、ご購入の製品を使用することなく販売店または弊社にご返却ください。なお、この約款により、お客様の法律上の権利が制限されるものではありません。

第1条（定義）
1 この約款において、「保証書」とは、製品名および保証期間を予め記入したうえで弊社が修理を保証する旨を約して発行された証明書をいいます。
2 この約款において、「故障」とは、お客様が正しい使用方法に基づいて製品を作動させた場合であっても、製品が正常に機能しない場合をいいます。
3 この約款において、「無償修理」とは、製品が故障した場合、弊社が無償で行う当該故障箇所の修理をいいます。
4 この約款において、「無償保証」とは、この約款に規定された条件により、弊社がお客様に無償修理をお約束することをいいます。
5 この約款において、「有償修理」とは、製品が故障した場合であって、無償保証が適用されないとき、お客様から費用を頂戴して弊社が行う当該故障箇所の修理をいいます。
6 この約款において、「製品」とは、弊社が販売に際して梱包されたもののうち、本体部分をいい、付属品および添付品などは含まれません。

第2条（無償保証）
1 製品が故障した場合、お客様は、保証書に記載された保証期間内に弊社に対し修理を依頼することにより、無償保証の適用を受けることができます。但し、次の各号に掲げる場合は、保証期間内にあっても無償保証の適用を受けることができません。
2 修理をご依頼される際に、保証書をご呈示頂けない場合。
3 ご呈示頂いた保証書が、製品名および製品シリアルNo.等の重要事項が未記入または修正されていること等により、偽造された疑いがある場合。
4 お客様が製品をお買いあげ頂いた後、お客様による運送または移動に際し、落下または衝撃等に起因して故障または破損した場合。
5 お客様における使用上の誤り、不当な改造もしくは修理、または、弊社が指定するもの以外の機器との接続により故障または破損した場合。
6 火災、地震、落雷、風水害、その他天変地異、または、異常電圧などの外部的要因により、故障または破損した場合。
7 消耗部品が自然摩耗または自然劣化し、消耗部品を取り替える場合。
8 全各号に掲げる場合のほか、故障の原因が、お客様の使用方法にあると認められる場合。

第3条（修理）
この約款の規定による修理は、次の各号に規定する条件の下で実施します。
1 修理のご依頼時には製品を弊社修理センターにご送付ください。修理センターについては本紙「修理について」をご確認ください。
尚、送料は送付元負担とさせていただきます。また、ご送付時には宅配便など送付控えが残る方法でご送付ください。郵送は固くお断り致します。
2 修理は、製品の分解または部品の交換若しくは補修により行います。但し、万一、修理が困難な場合または修理価格が製品価格を上回る場合には、補償対象の製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換することにより対応させていただくことがあります。
3 ハードディスクの修理に関しましては、修理の内容により、ディスク若しくは製品を交換する場合またはディスクをフォーマットする場合などがございますが、修理の際、弊社が記憶されたデータについてバックアップを作成致しません。
4 無償保証により、交換された旧部品または旧製品等は、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きます。
5 有償修理により、交換された旧部品または旧製品等についても、弊社にて適宜廃棄処分させていただきますが、修理をご依頼された際にお客様からお知らせ頂ければ、旧部品等を返品致します。但し、部品の性質上ご意向に添えない場合もございます。

第4条（免責事項）
1 お客様がご購入された製品について、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当該製品の購入代金を限度と致します。
2 お客様がご購入された製品について、隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定にかかわらず、無償にて当該瑕疵を修理しまたは瑕疵のない製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。
3 弊社における保証は、お客様がご購入された製品の機能に関するものであり、ハードディスク等のデータ記憶装置について、記憶されたデータの消失または破損について保証するものではありません。

第5条（有効範囲）
この約款は、日本国内においてのみ有効です。また、海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。

切り取り